

■富加町（とみかちょう）

人口 5,752 人 面積 16.82 km²

【クオリティー】



富加町は、岐阜県の中南部、加茂郡の西部に位置しています。東西に 5.4 km、南北に 4.4 km で面積は 16.82 km² となっており、東部及び南部を美濃加茂市と、西部及び北部を関市と接しています。山林が総面積の半数近くを占め、平坦部は田園及び住宅地となっています。中央部には津保川や川浦川が流れています。

○富加町郷土資料館



奈良の正倉院に残されていた日本最古の戸籍「大宝二年御野国加毛郡半布里戸籍（たいほうにねんみのこくかもぐんはにゅうりこせき）」のふるさと富加町。そして富加町内で発見された半布里戸籍と同年代の村の跡。100棟を超える竪穴式住居、墨書土器などが発見されています。これらの資料をもとに、古代の人々の暮らしに迫ります。他にも江戸時代の水争いの記録や民族資料、富加町出身で明治から昭和にかけて活躍した児童文学者「木村小舟」の自筆原稿などを展示しています。また毎年、様々なテーマで特別展を開催し、富加町の郷土史を掘り下げています。

○黒米

約 1300 年前、御野国加毛郡半布里戸籍の時代に作られていた古代米（黒米）を富加町の農家が再現した「黒米」を特産としており、町内各所で黒米を使った和菓子やお酒、お食事を楽しんでいただけます。独特の芳ばしいかおりと食感が好評です。



○半布ヶ丘公園



半布ヶ丘公園（はにゅうがおかこうえん）はテニスコートやグラウンドなどのスポーツ施設と、散策が楽しめる森、巨大遊具がある芝生広場が併設された、広大な敷地の多目的公園です。

芝生広場にある巨大遊具「わくわくの森」は長いローラすべり台、ゴンドラ、とんがり坊やタワー、クッションネットなどの人気の遊具が揃っています。

敷地内の富加町 B & G 海洋センターには体育館・武道場・上屋付プール・会議室があります。